

株式会社荏原製作所に対する 「Mizuho 人的資本経営インパクトファイナンス」の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、本日、株式会社荏原製作所（代表執行役社長：浅見 正男、以下「荏原製作所」）との間で、シンジケーション方式による「Mizuho 人的資本経営インパクトファイナンス」（※1、以下「本商品」）のアレンジャーに就任し、コミットメントライン契約を締結しました。

本商品は、みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社（取締役社長：吉原 昌利、以下「みずほリサーチ&テクノロジーズ」）が国内外で信頼性の高い人的資本に関する情報開示のガイドライン（ISO30414、内閣府人的資本可視化指針等）を参考に、独自に開発した評価手法を用いて、企業の人的資本経営に関する可視化・開示と実践の取り組みをスコアリングし、一定のスコア以上を満たしたお客さまに対し、みずほ銀行が融資を行う商品です。また、みずほリサーチ&テクノロジーズによる定期的なモニタリングとフィードバックを行い、お客さまの人的資本経営の継続的な取り組みを支援していく商品です。

なお、評価手法を含む本商品のフレームワークについては、株式会社日本格付研究所（JCR）から環境省の「インパクトファイナンスの基本的考え方」に整合する旨の意見書を取得しています（※2）。

荏原製作所は、長期ビジョン「E-Vision2030」において、2030年に向けて解決・改善に取り組む重要課題の一つとして多様な社員の活躍を促進するための「働きがい」と「働きやすさ」の追求を設定し、グローバルで荏原グループ全社員のエンゲージメントを高める人事施策を実施しています。

みずほ銀行およびみずほリサーチ&テクノロジーズは、荏原製作所が以下の領域等における取り組みを開示していることを高く評価しています。

・育成領域：

「E-Vision2030」内の「2030年にグローバルエクセレントカンパニーとなる」ことを達成するため、GCDP（Global Career Development Program）の受け入れ先を増やし、グループグローバルに所属する全従業員（非管理職層）に参加機会を広げ、2年間のプログラムを実施している点を、その受講者数とともに開示していること。また、Global Key Position 非日本人社員比率30%以上というKPIを定め行っている取り組みが説明されていること。

・健康・安全領域：

荏原製作所が独自に設定した「健康経営戦略マップ」を用いて、健康経営で目指すありたい姿と施策（健康投資）およびその取り組みの効果を説明していること。また、各施策に関する項目ごとに健康経営 KPI を定め、経年で数値が開示されていること。

〈みずほ〉は、各企業が中長期的な企業価値向上につながる人的資本経営を実践することが重要と考えています。ブランドスローガンである「ともに挑む。ともに実る。」のもと、本商品の提供を通じ、継続的なエンゲージメント（建設的な対話）を行うことで、お客さまの持続的成長、および中長期的な企業価値の向上に貢献することを目指すとともに、国内における人的資本経営の取り組みの普及・促進に貢献していきます。

<案件の概要>

融 資 先：荏原製作所

アレンジャー行：みずほ銀行

貸 付 人：国内金融機関

契 約 締 結 日：2024 年 9 月 30 日

※1 「Mizuho 人的資本経営インパクトファイナンス」

2023 年 5 月 30 日付プレスリリース「Mizuho 人的資本経営インパクトファイナンス」の取り扱い開始について」

https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20230530_2release_jp.pdf

※2 株式会社日本格付研究所のウェブサイト

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上